



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV (毎週水曜22時配信)



【売坊流】OPワンポイント解説

# 世界各地で盛り上がっている OP市場

この番組では「オプション」という金融商品の魅力についても、いろいろな視点から紹介していきます！



日経OP売坊

# 世界85取引所の先物・OP出来高（2022年）

2022年には世界OP市場の出来高が前年比60%超となりました。そのけん引役となったのがインドです。

タイプ	2022年	2021年	伸び率
オプション	54,532,241,710	33,309,394,225	63.7%
先物	29,315,455,762	29,275,289,895	0.1%
合計	83,847,697,472	62,584,684,120	34.0%

地域別	2022年	2021年	伸び率
アジア太平洋	50,634,253,866	30,549,801,646	65.7%
北米	16,807,149,751	15,381,696,837	9.3%
中・南米	8,624,373,629	8,893,935,540	-3.0%
欧州	4,802,600,636	5,451,896,778	-11.9%
その他	2,979,319,590	2,307,353,319	29.1%
合計	83,847,697,472	62,584,684,120	34.0%
内、インド証券取引所	38,113,511,047	17,255,329,463	120.9%
内、日本取引所	392,159,116	333,638,732	17.5%

カテゴリー	2022年	2021年	伸び率
株式	61,624,125,974	41,643,207,304	48.0%
為替（通貨）	7,676,796,067	5,542,070,172	38.5%
金利	5,146,742,735	4,577,345,777	12.4%
農産物	2,394,485,575	2,820,109,552	-15.1%
金属	2,194,431,384	2,765,534,503	-20.7%
エネルギー	2,054,364,840	2,710,751,767	-24.2%
その他	2,756,750,897	2,525,665,045	9.1%
合計	83,847,697,472	62,584,684,120	34.0%

# 株価指数先物・OPの2022年出来高上位15銘柄

世界的にミニOPとマイクロ先物の出来高が伸びています。

順位	銘柄	取引所	2022年出来高	前年比
1	Bank Nifty オプション	NSE (インド)	17,779,731,636	108.3%
2	Nifty 50 オプション	NSE (インド)	13,672,844,647	148.7%
3	Mini Ibovespa 先物	B3 (ブラジル)	4,095,005,435	-11.4%
4	SPDR S&P 500 ETF オプション*	米国各取引所	1,839,648,935	60.4%
5	Nifty Financial Services オプション	NSE (インド)	1,118,457,216	15472.4%
6	Powershares QQQ ETF オプション*	米国各取引所	671,075,221	92.2%
7	S&P 500 オプション	CBOE	558,418,890	62.0%
8	S&P Sensex 指数オプション	BSE (インド)	526,191,077	-14.4%
9	Kospi 200 指数オプション	KRX (韓国)	523,026,110	-2.3%
10	E-mini S&P 500 先物	CME	503,953,011	24.9%
11	Micro E-mini Nasdaq 100 先物	CME	364,950,140	52.6%
12	Micro E-mini S&P 500 先物	CME	343,974,047	57.4%
13	Euro Stoxx 50 先物	Eurex (ユーロ圏)	285,374,104	27.5%
14	日経225ミニ先物	JPX	275,463,005	23.0%
15	Kospi 200 週次オプション	KRX (韓国)	248,700,237	32.3%

# 幅広い米国のOP市場

米国では**多種多彩な個別株OP**が盛んに取引されています。

## <日本市場>

種類	取引対象	OP商品
国内株価指数	日経平均	日経225OP (月次)
	日経平均	日経225Weekly OP (週次)
	東証株価指数 (TOPIX)	TOPIX OP
	JPX日経インデックス400	JPX日経インデックス400OP
	東証銀行業株価種数	東証銀行業株価種数OP
個別の有価証券	個別の有価証券	有価証券OP (かぶオブ)
貴金属	金先物	金先物OP
国債	長期国債先物 (6%、10年)	長期国債先物OP

日本で流動性があるといえるのは日経225OPくらいです

出所) JPX「<https://www.jpx.co.jp/derivatives/products/list/index.html>」から筆者抜粋

## <米国市場>

種類	取引対象	OP商品
現物	指数	株価指数OP ボラティリティ OP
	証券	<b>個別株・ETF・REIT OP</b>
先物	金融	株価指数先物OP
		通貨・暗号資産先物OP
		債券・金利先物OP
	商品 (コモディティ)	エネルギー先物OP
		金属先物OP
		農産物先物OP 商品指数先物OP

米国市場では各種株価指数ETFやコモディティETFのOPも取引されています

米オプション業協会『2015 Study of Investors』によると、米国ネット投資家の**64.5%**が1年以内にOPを利用しています

# 日経2250Pとは

## ①ある期限日に「日経平均を\*\*\*円で売れる／買える権利」の取引

- ◆ **CALLオプション**= 期限日に日経平均を\*\*\*円（権利行使価格）で買える権利
- ◆ **PUTオプション**= 期限日に日経平均を\*\*\*円（権利行使価格）で売れる権利

OP市場では、各\*\*\*円（権利行使価格）のCALLとPUTが  
**権利料がOP価格（プレミアム）**となって期限日（SQ日）前日まで取引できる

## ②2250Pの買いと売り

### ◆ **OPの買い方**

権利を買う = 権利を行使・放棄できる → **プレミアムを支払う**

**収益は決済するまで未確定**

**最大損失は買ったときに支払ったプレミアムで確定**

### ◆ **OPの売り方**

権利を売る = 権利を行使されたら応じる義務がある（≒保険会社） → **証拠金を差し入れる**

**最大収益は売ったときに受け取ったプレミアムで確定**

**最大損失は日経平均次第であるため未確定**

# 日経225OPの権利行使価格とプレミアム（OP価格）例

参考価格情報	現在値	前日比	騰落率	HV
日経平均株価 (日経225)	27,513.13 (02/17 15:15)	-183.31	-0.66%	13.58%
日経225先物 (23年03月限)	27,510 (02/18 06:00)	+50	+0.18%	13.57%

3月限月 4月限月 6月限月

取引日 2023/02/20 取引最終日 2023/03/09

全てのリスク指標を表示
全てのリスク指標を閉じる

オプション価格計算ツール リスク指標の見方はこちら

CALL								権利行使 価格	PUT							
清算値 02/17	建玉残	取引高	売気配IV 買気配IV	売気配(数量) 買気配(数量)	IV	前日比	現在値		現在値	前日比	IV	売気配(数量) 買気配(数量)	売気配IV 買気配IV	取引高	建玉残	清算値 02/17
100	1,367	149	11.62%	92 (1)	12.37%	0.00%	100	28,125	-	-	-	930 (1)	21.17%	-	60	765
135	9,907	313	13.39% 11.82%	160 (3) 125 (2)	11.82%	-10 -7.41%	125	28,000	-	-	-	750 (1) 1 (167)	17.22%	-	3,945	675
170	1,013	57	-	- (-)	12.75%	-5	165	27,875	-	-	-	- (-)	-	-	48	585
210	2,369	107	34.81% 9.88%	800 (1) 155 (1)	12.57%	+10 +4.76%	220	27,750	475	-35	12.44%	2,100 (1) 165 (1)	74.74%	6	3,007	510
270	815	15	22.78% 1.42%	540 (1) 4 (30)	12.81%	0	270	27,625	400	0	12.55%	- (-)	-	6	430	435
330	8,703	105	37.84% 9.12%	995 (1) 240 (1)	13.01%	+20 +6.06%	350	ATM 27,500	350	-10	13.12%	440 (1) 210 (1)	16.73% 7.98%	198	7,629	360
400	424	18	-	- (-)	13.87%	+30 +7.50%	430	27,375	325	+15	13.33%	- (-)	-	71	1,120	310
465	1,081	23	-	- (-)	13.40%	+10 +2.08%	490	27,250	250	-5	13.65%	340 (1) 170 (1)	17.34% 10.59%	96	3,372	255
555	76	-	-	- (-)	-	-	-	27,125	225	+5	13.90%	410 (1) 4 (20)	22.14% 3.36%	53	998	220
645	6,083	3	-	- (-)	14.24%	+25 +3.88%	670	27,000	165	-20	13.92%	210 (1) 150 (2)	15.83% 13.19%	646	8,761	185
740	308	-	-	- (-)	-	-	-	26,875	140	-15	14.36%	380 (1) 100 (1)	24.80% 12.30%	40	1,257	155
835	472	1	-	- (-)	14.90%	-155	810	26,750	115	-10	14.65%	140 (1)	15.82%	163	3,221	125

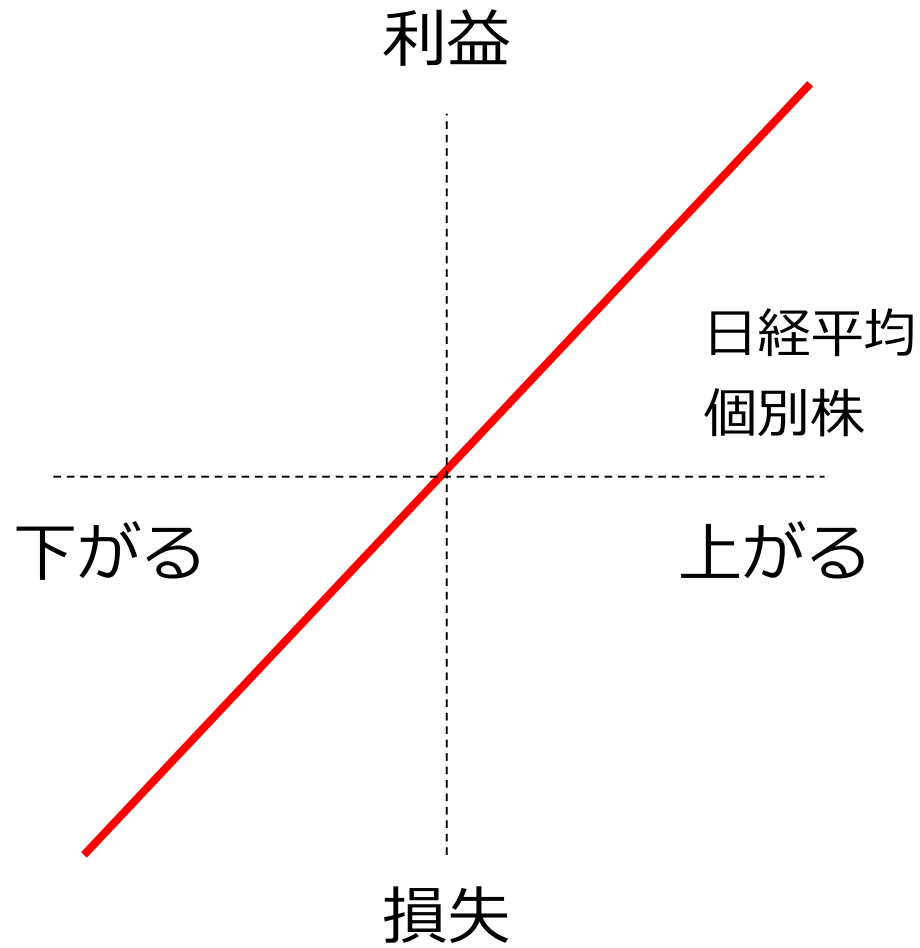
オプションには期限があります。2023年3月限月は2023年3月10日が期限日となる権利です。この期限日はSQ日と呼ばれています



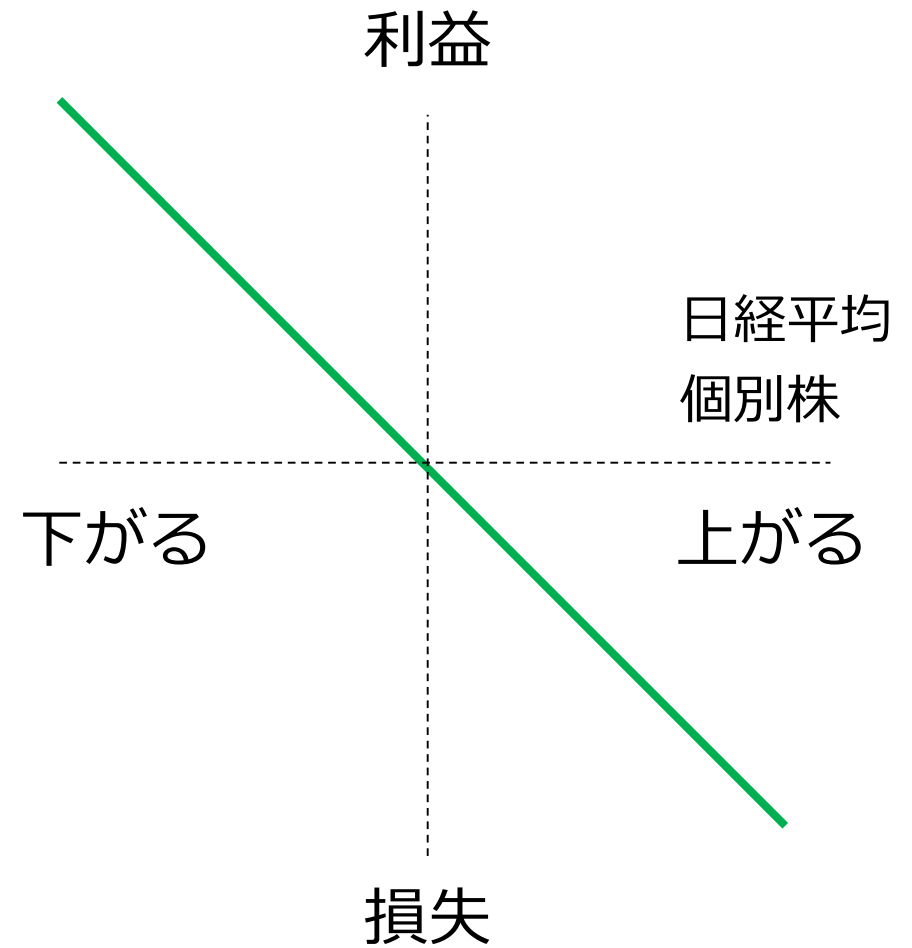
権利行使価格の選択はポイントのひとつです

# 日経225先物や現物株の損益曲線

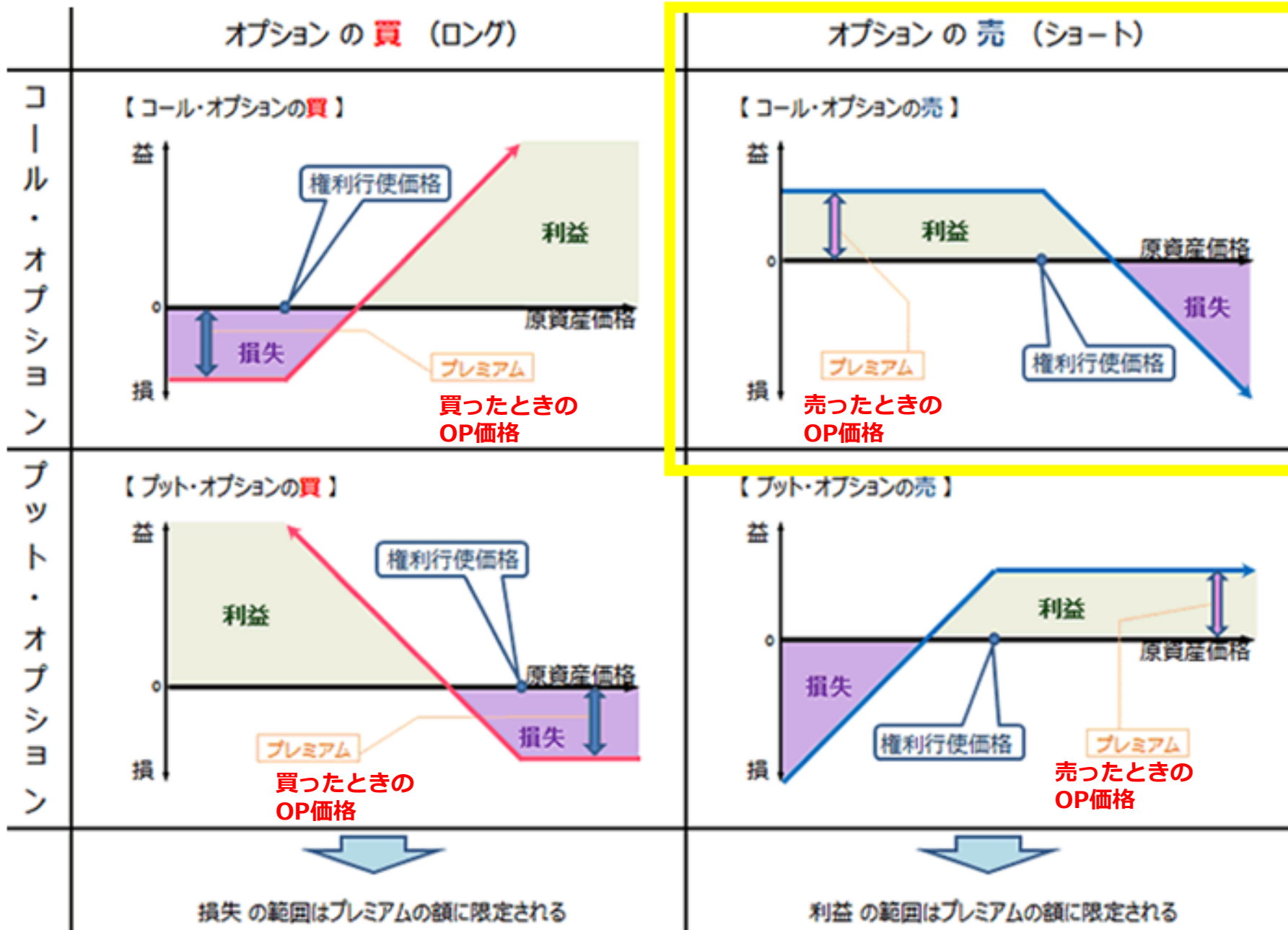
買いの場合



売りの場合



# OPの単独 4 戦略と損益曲線



損益曲線が  
ナイト  
桂馬  
の動き



# OP買い戦略の優位性：先物との比較

銘柄	PUT買い					ミニ先物売り
	250円OTM		ATM	250円ITM		26425
プレミアム/証拠金	26125 15万円		26375 23万円	26625 36万円		10月限、10枚 132万円 = 13.2万円 × 10
デルタ	-0.3333		-0.4760	-0.6424		-1.0
500 上昇	-94,000	19%	-138,000	-210,000	42%	-500,000
250 上昇	-58,000	23%	-80,000	-130,000	52%	-250,000
そのまま	-	-	-	-	-	-
-250 下落	80,000	32%	130,000	190,000	76%	250,000
-500 下落	210,000	42%	320,000	415,000	83%	500,000
-750 下落	400,000	53%	545,000	630,000	84%	750,000
-1000 下落	625,000	63%	760,000	720,000	72%	1,000,000
	約4.1倍		約3.3倍	約2.0倍		約0.76倍

注) 楽天証券から筆者作成 (価格は10月11日の日中引けから推計)

この表から日経225のミニ先物を26425円で10枚売ったときと、26125PUTを150円で1枚買ったときで、日経平均がどれだけ変動したら、ミニ先物の証拠金 (13.2万円 × 10) とPUTに支払ったプレミアム (15万円) に対して、それぞれどれだけの収益率があるかが分かります

先物はうまくいったときと失敗したときの損益が1:1の関係であるのに対し、OP買いはうまくいったときと失敗したときの損益が魅力です。損失限定で大きな収益となることもあり得ます



# いよいよ5月29日に日経225マイクロ先物・ミニOPの取引開始！

先物商品	取引単位（1枚あたりの取引想定元本（※））
日経225先物	1,000円（3,000万円）
日経225mini	100円（300万円）
日経225マイクロ先物	10円（30万円）

※ 括弧内の取引想定元本は日経平均株価が30,000円の時

オプション商品	取引単位	限月設定
日経225オプション	1,000円	通常限月
日経225ミニオプション	100円	通常限月及び週次設定限月

出所) JPX HP

## 小口の取引ができるようになると

- ☆ よりきめ細かい取引ができる
- ☆ 資金の効率性、コストに敏感に
- ☆ 金融商品を組み合わせた戦略も



# OP売坊の重要視しているもの

確率・勝率・収益率

資産管理・  
リスク管理

パターン分析  
(時系列  
・分布)

簡単・  
シンプル

オプションは面白い

オプション倶楽部TVでは配信動画をさらに楽しんでいただくため、補足Q&Aを無料メルマガ「グレイ・リノ通信」でご提供しています。登録はOP倶楽部のサイト ([optionclub.net](http://optionclub.net)) にメールアドレスを入力していただくだけです。同メルマガでは過去にラジオNIKKEIの番組に出演したときの補足Q&AやOPトレードに関する情報も配信しています。ぜひぜひお気軽にご登録ください！ 質問も募集中！！

質問大募集 →

<http://trs.jp/r/op-form>



---

**最後までご清聴、誠にありがとうございました。**

**講師ブログ『実践日経オプション教室』**

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

**講師ツイッター『OP売坊@OP49431790』**

<https://twitter.com/OP49431790>

**Copyright © 2019-2023 日経OP売坊 / Pan Rolling Inc.**

**All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.**

## 免責事項

---

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



YouTubeで動画配信『オプション倶楽部TV』はじめました

毎週水曜日22時にパンローリングチャンネルで!!



3つの視点で日本株・米国株・為替市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週  
政治経済イベント



第二週  
グレイ・リノ



第三週  
異常値



第四・五週は  
OPが初めての方への  
ワンポイント解説

グレイ・リノ（灰色のサイ）とは、高い確率で大きな問題を引き起こし得るにも関わらず市場からまだ軽視されている事象をいいます。ブラックスワンのきっかけとなり得る問題ですね

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html>



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

## 売坊先生のYouTube動画を何倍も楽しめる

補足記事やOPトレードに関する情報を配信中！

詳細・登録は [www.OptionClub.net](http://www.OptionClub.net) から



- ・日銀金融政策決定会合はOP**買い**戦略のチャンス!?
- ・最近の裁定売り残・買い残の推移から、どのようなことがみえてくるのでしょうか？
- ・中国が着々と米国債を売って金を買っている!?
- ・米国株の「不都合な真実」とは何でしょうか？
- ・OP**売り**・**買い**戦略で確認・対処すべきポイントとは？
- ……など

読者には入門セミナーと本コースの受付を**先行・優先でご案内**いたします

オプション倶楽部

検索